

人それぞれに花あり

岡山市立御南小学校長 岸 律子

毎朝8時45分になると、爽やかな歌声が流れてきます。この歌声によって朝の会がスタートします。

♪ わたしが両手を広げても
お空はちっともとべないが
とべる小鳥はわたしのように

地面をはやく走れない ♪

さあ、一日の始まりです。快調に授業に集中する子、睡眠不足で頭がまだ起きていない子、少し元気が出ない子等、いろんな状態で教室に集まってきて



います。担任は、一人一人の様子を観察しながら、今日の授業の流しや言葉かけを工夫していきます。ストレッチにしてみたり、変化球にしてみたりして、何とか子どもたちに食いついてもらおうと頭をひねっ

ています。「人それぞれに花あり」というように、どの子もよさや可能性をもっていて、花の色や形が違うように誰一人として同じではありません。その個性溢れる花を咲かせる手助けが



できるように教職員は毎日努力しています。時には、一人一人個性の違う者の集まりですから、対立や仲違いもあります。しかし、

学校にはたくさんの「花」を咲かせる場があります。授業に真剣に取り組み知恵の花が咲きます。困っている友達に優しい声かけをして思いやりの花が咲きます。

今日も学区の皆様のお支えを得て、御南の子どもたちと教職員が一緒になって、花を見つけ咲かせ合おうと力を合わせています。私もその輪の中に入って、子どもたちが花を咲かせる手助けをしていきたいと思っています。ご町内の皆様、御南小学校の子どもたちをどうぞ、よろしくお願ひいたします。

地域活動あたって

岡山西警察協助力員 横野 良典

「ふれあい新聞」87号の発刊は、当初の編集委員の一人として誇りに思うとともに、皆様に感謝申し上げます。当時、中尾佐之吉会長、植田千佳子さん、井手さんたちと手がけた「ふれあい新聞」。あれから25年、「明るい町、きれいな町、楽しい町」をテーマにスタートしたことが昨日のように思い出されます。今後も、「ふれあい新聞」が長く続くことを祈っております。

さて、私は今「警察協助力員」をしておりますが、このことについて少し触れてみたいと思います。この地に家を建てて30年余り、第二のふるさととして田中野田を愛し「明るい町、きれいな町、楽しい町」を目指し頑張って参りました。41年間のサラリーマン生活を2003年に退社、何か町内・地域へボランティアとして貢献できることはないかと考えておりました。丁度、そのころ国道180号バイパスの完成、御南大橋の交通量の増加等に合わせ、和気健町内会長よりお話があり推薦をしていただき、

岡山西警察署地域交通安全推進委員に認定、岡山西警察協助力員として委嘱をいただきました。今年で3年



目を迎えました。毎朝7時30分より8時10分頃まで、場所は御南大橋東詰交差点で、「雨に負けず、風にも負けず、わしが今やらねば誰がやる」の精神で、子供たちの安全・安心を見守っております。子供たちには、朝のあいさつ「おはようございます」を心掛けております。最初の頃は、なかなか返事も返ってきませんでしたが、最近では子供たちもだんだんと慣れてきて、あいさつが返ってくるようになり、中には「ハイタッチ」をしてくれる子供たちも増えてきました。こうして子供たちのあいさつを楽しみに、また、力にして頑張りたいと思います。

今後も御南学区・学校・交通安全母の会・交通関係団体等と緊密な連携を保つとともに、推進委員相互が協力して任務の遂行に努めたいと思います。